

ピアノ奏で金・銀賞

松本

望月音楽教室の生徒6人



トロフィーと賞状を持つ(前列左から)田中さん、小林さん、松宗季生さん、(後列同)松宗芽生さん、望月さん、水城君

松本市並柳3の望月音楽教室(望月玲子さん主宰)に通う生徒6人が、2つのピアノコンクールに出場し、全員が金賞か銀賞を受賞した。

(坪田遼香)

ドイツの作曲家ブルグミュラーの作品を弾く「ブルグミュラーコンクール」の東京12月ファイナル(4、5日)で、並柳小4年の松宗芽生さん(10)が金賞、同2年で妹の季生さん(8)が銀賞。名古屋ファイナル(同)で菅野小1年の田中咲来さん(7)、南箕輪南部小2年の小林なゆ花さん(8)が金賞、筑摩小5年の水城克彬君(11)が銀賞を受

けた。

「人形のポルカ」を演奏した田中さんは「人形が踊っているように(弾いた)」など、一人一人が曲調に合った場面を想像して演奏することを意識した。ベートン音楽コンクール関東地区大会(4日、東京)に出場した並柳小5年の佐藤恵さんも、ピアノ課題曲部門で銀賞を受けた。指導する望月さん(62)は「結果ではなく過程が大切。良い演奏をしたから、後から賞が付いてきた」と生徒らの努力をたたえた。